



元気通信

ブダペスト日本人学校

学校だより

平成29年 9月1日号

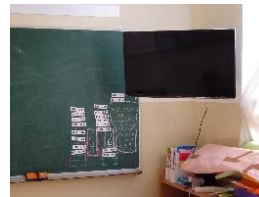
【始業式にあたって】 (校長 四ノ宮 貴)

約1カ月の夏休みが終わり、8月22日より2学期が始まりました。始業式に92名全員の元気な児童生徒の顔が見ることができたことは、大変うれしいことでした。2学期の始まりに際して、次のような内容のお話をしましたので紹介いたします。

「夏休みの間、学校がいろいろ変わりました。どんなところが変わったのか、気付いた人はいますか？」と、子供たちに問い掛けました。すると、質問に多くの児童生徒が挙手してくれました。

私が用意した答えは、次の通りです。

- ① 各教室に大型ディスプレイが設置された。
- ② 全てのドアが新しくなった。(警備上の安全性を高めました)
- ③ 児童生徒会が作製した「万年カレンダー」が壁に掛けてある。
- ④ 校庭の国旗(日の丸)が新しくなった。
- ⑤ 学校前の歩道が工事によって駐車スペースが確保された。



(窓の防犯フィルムは見ただけではわからないので、答えから外しました。)

教室内の大型ディスプレイ設置や教室のドアが新しくなったことは、直ぐに気付くだろうと予測していました。でも、きっと1つくらいは誰も気づかないのでは、と思っていたのですが、なんと5つ全てを指摘してくれました。その他にも、蛍光灯のスイッチや天井の扇風機の改修のことまで細かな変化にも気付いた児童もいて、その観察力に驚かされました。

さて、ここからがちょっと難問でした。「まだ変わったものがあります。」と問い掛けると一生懸命考えてくれました。なかなか答えが見つからない様子なので正解を発表しました。

答えは「みなさんです。みなさん一人ひとりです。」

子供たちは夏休みの間にいろいろなことに取り組んだと思います。家族と一緒に遠くに出かけたり、お家の仕事のお手伝いをしたり、また、宿題を含めた学習に取り組んだり、友だちと一緒に思い切り遊んだり、32日間で普段できないようなことがいっぱいできたと思います。

ですから、たくさんの経験の積み重ねによって、みなさんは確実に成長という変化が起きているはずです。その変化した姿を2学期に大いに発揮してほしいと思います。特に2学期は運動会やドナウ祭といった大きな行事も控えています。そういった場面でも変化して成長した皆さんが見られることを楽しみにしています。

【2学期の挑戦】 (6年 河瀬壮太郎さん)

みなさん、いよいよ2学期が始まりました。2学期は特に行事等で忙しいです。なので、ぼくから、みなさんにはもうわかっていることかもしれませんが、2学期に挑戦してほしいことをいくつか発表します。

まず1つ目は、「積極的」に行動することです。運動会やドナウ祭では、とにかく練習が増えます。すると、みんなについていけなくなることも多くなるかもしれません。そんな時は、はずかしがらず、積極的に「これわからないから教えて。」の一言を言ってみましょう。そうしたら、人に任せたりせず、正にみんなが主役になれると思います。学校の仲間と助け合いましょう。



次に2つ目は、「声かけ」についてです。この学校では、上級生が声をかけて、下級生はそれを聞いて動くのが、とてもよくできていると思います。それは、とてもよいことです。けれど、逆に言ったら、上級生が声をかけないと下級生は動けないのか、という疑問が出てきます。そこで、上級生が声をかけなくても動ける小学部を目指しましょう。そうしたら、運動会やドナウ祭でも、あつと言う間にパッと動くことができ、その結果として練習時間を増やしたりできます。周りを見て、次に自分のすべきことを考えましょう。

この2つの「めあて」をもって活動に取り組み、各自、目標をもって生活しましょう。

【運動会に向けて】(運動会担当 日野・佐伯・大久保)

1学期の元気通信でもお知らせした通り、今年度のスローガンは「全員主役 ～仲間と共にLet's fight～」です。運動会開催にあたり、多くの保護者の皆様にお手伝いをお願い致しました。担当の方には、お子様を通じて案内の冊子を配布します。当日の朝に担当教員から、その冊子を使って説明をしますので、会場までお持ちください。

運動会に関わる全員が「主役」となり、仲間と共に輝くことができるよう運営に努めて参ります。どうぞよろしくお願い致します。

<ご連絡>会場には観覧席がありません。ご来場の際は、レジャーシートをお持ちしていただくことをお勧めします。

【運動会開催に向けて 応援団の取り組み】

いよいよ今週末は運動会です。中学部では1学期から応援合戦の練習に取り組みました。2学期になってからは、小学部の児童と共に声出しや振りを練習しています。本番は、紅白それぞれがお互いを讃えるエール交換を行い、そして趣向を凝らした応援内容を披露します。また、今年度初めての試みで、応援合戦のはじめに運動会の歌「ゴーゴーゴー」を歌います。紅組と白組のかけあいもあり、それぞれの意気込みを感じていただけたと思います。応援合戦は午後一番の種目です。どうぞお楽しみに！

紅組 団長 寺岡愛実

今年の紅組の応援旗に描かれたたこは紅組、いかは白組を表しています。また、「紅」という文字を入れて紅組を強調し、勝ちたいという気持ちを表しました。百戦錬磨という言葉には、今まで皆で経験を積んできたことを生かして、運動会に臨もうという思いを込めました。今年も去年に続き、優勝を目指したいと思います。

白組 団長 柴田果凜

白組の応援旗には、背景に幸運のへびと運動会の歌にもあるいなずまを描いています。また、白組に見立てたイカが、紅組に見立てたタコを押さえ込む様子を描き、紅組の連勝を今年こそ止めたいという思いを込めています。中央にある「幸」という文字は、海の幸であるイカと幸運のへびの「幸」をかけた言葉になっています。本番では白組全員が全力を尽くし、今年こそ優勝できるよう頑張ります。

【転出児童生徒の紹介】

8月22日(火)をもって、野田柊羽さん(中1)、8月25日(金)をもって宇佐美まり奈さん(小1)、宇佐美和叶さん(小4)の2名が転出しました。また、9月3日(日)をもって續木真瑠花さん(小4)、續木遥仁さん(小6)の2名が転出することになりました。ブダペスト日本人学校でのたくさんの思い出を胸に、新天地でさらに活躍することを職員一同心より願っています。